

平成 27 年度 アーツカウンシル東京「芸術文化創造・発信事業」一覧

●フェスティバルや参加・体験型プログラムの開催

| 事業名 | 実施場所 | 開催時期 | 概要 |
|--|-------------------------------|--------------------------------|---|
| 伝統芸能公演 | 東京文化会館、小金井市民交流センターほか | 10月～平成 28 年 1 月(予定) | 世界に誇るべき日本の伝統文化・芸能の魅力を国内外へ広く発信し、新たな観客層を開拓する事業です。能楽、邦楽、日本舞踊、寄席芸、大田楽などを幅広く取り上げ、若者や外国人など伝統文化・芸能に馴染みのない層に対して、一流の実演家による本格的な伝統芸能をわかりやすく見せる公演や参加型の公演などを実施します。 |
| 伝統文化・芸能体験プログラム | 外国人向け 東京都江戸東京博物館、浅草文化観光センターほか | 通年 | 外国人旅行者等が、日本の本格的な伝統文化・芸能について、短時間で気軽に体験できるプログラムや、より深く理解できるように体験と鑑賞を組み合わせたプログラムを都内各所で実施します。 |
| | 子供向け 都内学校 | 通年 | 子供たちが日本の伝統文化・芸能に触れ、日本の文化の価値に対する正しい理解を深めるとともに、多様な文化に対する幅広い理解を育めるよう、若手実演家等を講師とする体験・鑑賞プログラムを、学校教育と連携した取組として実施します。 |
| 東京大茶会 2015 | 江戸東京たてもの園 浜離宮恩賜庭園 | 10月 | 都内の庭園と野外博物館において、様々な茶道の流派が一堂に会する大規模な茶会を催し、お茶の文化とそれを育んできた江戸・東京の文化を国内外へ紹介します。本格的な茶席をはじめ、秋空の下で楽しむ野点や初心者向けの茶道教室など、茶道に馴染みのない方や海外の方などに「お茶の文化」に親しみ、気軽に楽しんでいただく茶会です。 |
| キッズ伝統芸能体験 | 宝生能楽堂、浅草公会堂ほか | 通年 | 日本人が大切にしてきた伝統芸能を知り、その心を継承することを目的とした事業です。能楽、日本舞踊、三曲、長唄の一流の実演家から、子供たちが数か月にわたり直接指導を受け、最後にその成果を舞台で発表します。中・高校生のみを対象としたクラスや夏休み中の短期間で稽古から発表会まで行う地域密着型のプログラムも展開します。 |
| 神楽坂まち舞台・大江戸めぐり | 神楽坂エリア | 11月 | 日本を代表する多様な伝統文化をわかりやすく紹介し、幅広い世代の方々に気軽に伝統に触れていただく機会を創出します。伝統と先端が融合する神楽坂エリアを舞台に、スタンプラリーや神楽坂通り路上での「芸能めぐり・街角ライブ」など、粋でスタイリッシュな伝統芸能との出会いが盛り沢山なイベントを開催します。 |
| アンサンブルズ東京 | 未定 | 未定 | アーティストとともに誰もが参加できる新しい音楽事業です。音楽家・大友良英のディレクションのもと、参加したすべての人たちが、それぞれの立場やあり方を超えて、自分たちの手で新たな音楽の場を作り上げることを目指します。東京の新たな魅力を発見できる音楽祭です。 |
| ラ・フォル・ジュルネ・オ・ジャポン「熱狂の日」音楽祭 2015(連携事業) | 東京国際フォーラムほか | 4～5月 | ラ・フォル・ジュルネは、クラシック音楽のすそ野を広げ、その楽しさを一人でも多くの人と分かち合うことを目的とする音楽祭です。世界最大級のこの音楽祭と連携し、子供たちを対象に、体験を重視したワークショップやアウトリーチ(出張事業)、若手音楽家の育成を図るプログラム等を実施します。 |
| プレミアムコンサート ～未来へのハーモニー～ | 武蔵村山市民会館、町田市民ホール、レネこだいらほか | 通年 | 多摩地域・島しょ地域の各所で、子供から大人まで幅広い方々がクラシック音楽を身近に親しむ機会を作るとともに、2020 年東京オリンピック・パラリンピックを文化五輪としても盛り上げる気運醸成のため、“首都東京の音楽大使”である東京都交響楽団が、観客参加・体験型のオーケストラ公演、アンサンブル公演を開催します。 |
| Music Program TOKYO | 東京文化会館ほか | 通年 | 世界的な芸術文化都市東京として、音楽文化の活性化を目指し、「創造性」と「参加性」を柱とした多様な事業を年間を通して一体的に展開する音楽プログラムです。 クラシック音楽を基軸にしつつ、様々な分野のアーティストや文化施設等と連携して多彩なコンサートを実施する《Enjoy Concerts!》、海外の教育普及機関などと連携した《Music Education Program》を開催することで、東京の音楽文化に刺激を与え、世界に向かって発信していきます。 |
| 六本木アートナイト 2015 | 六本木エリア | 4月 25 日(土)～26 日(日) | 生活の中でアートを楽しむという新しいライフスタイルの提案と、大都市東京におけるまちづくりの先駆的なモデル創出を目的に開催する、六本木の街を舞台にした一夜限りのアートの饗宴です。第 6 回となる今回は「ハルはアケボノ ひかるつながるさんかすル」をテーマに、アーティスティックディレクター日比野克彦氏とともに、新たにメディアアートディレクターに株式会社ライゾマティクス代表取締役の齋藤精一氏を迎え、メディアアートに光をあてたプログラムを開催し、六本木の夜を彩ります。 |
| 東京アートミーティング(第 6 回) メトロポリス:グローバル世界からみた TOKYO(仮称) | 東京都現代美術館 | 11月 7 日(土)～平成 28 年 2 月 14 日(日) | 現代アートと様々な分野の表現が出会うことで新たな可能性を探求する東京アートミーティング。第 6 回目となる本展は、オリンピック・パラリンピックを 2020 年に控えた「東京」という都市をグローバルな文脈で捉え直す試みとして、ポップカルチャーと従来の美術史の文脈をリミックスして新しいクリエイションを生み出す東京の潜在力に注目します。美術、音楽、映像、デザインなど幅広いメディアを通じ東京の創造力を紹介します。 |

| 事業名 | 実施場所 | 開催時期 | 概要 |
|---------------------------------------|-----------------------|------------------|--|
| 第8回恵比寿映像祭 | 恵比寿周辺 | 平成28年2~3月(予定) | 恵比寿映像祭は、映像芸術文化を国内外に発信することを目的とした、アートと映像の国際フェスティバルです。東京都写真美術館が改修工事休館中のため美術館を飛び出し、館外会場において、ジャンルを横断した芸術性の高い映像作品の展示や上映、ライブイベント、講演、トーク・セッションなど複合的な形式で実施していきます。 |
| Museum Start あいうえの | 東京都美術館ほか | 通年 | ミュージアム、大学、行政、市民が手を携えて、新しい学びの機会の創出を目指す、21世紀型の教育事業です。上野公園に集まる文化教育施設が連携し、子供たちの“ミュージアム・デビュー”を応援するとともに、子供と大人が学びあえる環境を創造する「ラーニング・デザイン・プロジェクト」です。東京都美術館と東京藝術大学が推進役となって実施します。 |
| Shibuya StreetDance Week 2015 (仮称) | 渋谷周辺 | 11月 | 渋谷地区を拠点として、日本を中心とするストリートダンスの文化を東京から発信します。時代の先端を走り、世界の流行が創られるまち渋谷で、ストリートダンスの持つ本質的な価値を、様々な形で表現する祭典です。 |
| 芸劇セレクション | 東京芸術劇場 | 通年 | 若手の演出家を起用した公演のほか、様々な舞台芸術作品を上演し、ワークショップ等も行います。今年度は、野田秀樹作の「障子の国のティンカーベル」再演や、2015年が生誕80周年にあたる寺山修司の名作戯曲を、注目の若手、藤田貴大が演出する「書を捨てよ町へ出よう」、ルーマニア国立ラドウ・スタンカ劇場よりシルヴィウ・ブルカーレ演出作品の招聘公演、参加型のダンスワークショップなどを実施します。 |
| パフォーマンスキッズ・トーキョー | 都内文化施設、 都内公立小中学校ほか | 通年 | ダンスや演劇、音楽などのプロのアーティストを学校やホール等におよそ10日間派遣、ワークショップを行い、子供たちが主役のオリジナルの舞台作品を作り上げ、最終日に発表公演を行います。現代的な表現を追求するアーティストが子供の発想を活かしつつ作品を創作する過程で、子供たちの創造性や自主性を育み、コミュニケーション能力を高めます。 |
| TACT/FESTIVAL 2015 | 東京芸術劇場 | 5月3日(日)~6日(水・振休) | 大人も子供も楽しめる上質な海外招聘公演を実施します。6回目を迎える今年度は、メインの2作品、クレール・リュファン「眠れない… —L'insomnante」と、ジョゼ・モンタルヴォ「アサニシマサ～魔法の呪文」のほか、毎年好評のカナダの劇団コープスによる「ひつじ」、大道芸のイベントとの連携など盛りだくさんな内容で、東京芸術劇場でのフェスティバルを創出します。 |

●文化創造拠点の形成

| 事業名 | 実施場所 | 共催団体 | 概要 |
|-------------|-----------------------|--------------|--|
| 東京アートポイント計画 | TERATOTERA | JR高円寺-国分寺エリア | 一般社団法人 Ongoing 古くから多くの芸術家や作家が居住し、近年は若者の住んでみたいまちとしても不動の人気を誇るJR中央線高円寺駅～国分寺駅区間を中心とする杉並、武蔵野・多摩地域に点在しているアートスポットをつなぎながら、現在進行形のアートを発信するプログラムを開催します。テラッコ(ボランティア)の人材育成に注力し、プログラムの企画・運営の実践を通じ、アーティストとともにアートプロジェクトをプロデュースできる人材を育てます。 |
| | 小金井アートフル・アクション！ | 小金井市 | 特定非営利活動法人アートフル・アクション／小金井市 小金井市をフィールドに、市民がアートと出合うことで、豊かな生き方を追求するきっかけを作ることを目的としています。芸術文化によるまちづくりの検討や市民が事業に関わる場づくりを実施します。 |
| | としまアートステーション構想 | 豊島区 | 一般社団法人才ノコロ／豊島区 アートを生み出す小さな拠点「アートステーション」をまちなかに出現させながら、多様な人々による、地域資源を活用した主体的なアート活動の展開を目指します。雑司が谷の「としまアートステーション Z」を中心に、アート活動のための準備・交流、アーティストによるプログラムなどを実施するとともに、「としまアートステーション X」を探る試みも行っています。 |
| | アートアクセスあだち 音まち千住の縁 | 足立区 | 東京藝術大学音楽学部／特定非営利活動法人音まち計画／足立区 足立区千住地域を舞台に、アートを通じた新たなコミュニケーション(縁)のつながりを生み出すことを目指し、まちなかの担い手と連携しながら「音」をテーマとした多様なプログラムを開催します。平成27年度はメインプログラムのひとつに、アーティストの大巻伸嗣とともに取り組む「Memorial Rebirth 千住」を千住の魚河岸足立市場での開催を予定しています。また、新規事業として新たな人材を発掘するコンペティションも行う予定です。 |
| | 長島確のつくりかた研究所:だれかのみたゆめ | 上池袋エリアほか | 一般社団法人ミクストメディア・プロダクト 研究員の自治によるユニークかつ多彩な研究活動を通して、既存の方法論ではカバーしきれない「つくりかた」を発明・検証するプロジェクトです。今後のアートプロジェクトに多角的に貢献できる人材を育成することを目指します。 若手研究員と研究主任(演劇・建築・音響・映像・写真・文筆の専門家)が、「だれかのみたゆめ」を共通テーマに自治運営する研究室を立ち上げ、リサーチや、成果発表の方法などを考察・実行します。 |
| | 汐入タワープログラム | 都立汐入公園 | 一般社団法人 CIAN／荒川区 平成22年度から平成25年度にかけて展開した「川俣正・東京インプロダクション—隅田川からの眺め」の一環として、都立汐入公園(荒川区)内に制作された「汐入タワー」において実施するプロジェクトです。地域の要望により設置を継続することとなったこの「汐入タワー」を中心に、アーティストが地域の人々を交えたプログラムを実施します。 |

| 事業名 | | 実施場所 | 共催団体 | 概要 |
|-------------|----------------------|----------------|--------------------------------|--|
| 東京アートポイント計画 | Art Bridge Institute | アーツ千代田 3331 ほか | 特定非営利活動法人 Art Bridge Institute | アートプロジェクトや、アートと他分野との連携についての研究活動を行い、そこから生まれる新たなアートの役割、ものづくりの可能性について探求します。 |
| | AKITEN | 八王子市 | 特定非営利活動法人 AKITEN | AKITENは、八王子市内の空きテナント、空き地など空きスペースの活用によって、地域の独自性を持ったエリアを作ることを目的とした活動です。 AKITENではこれまで、アートギャラリーやファーマーズマーケットなど、地域の独自性を持ったコンテンツを空きテナントに持ち込み、アート、デザインの力でそれらを市内外に広めてきました。 平成 27年度は AKITEN の仕組みを地域に定着させ、より多くの仲間とともに空きテナントを活用していきます。 |
| | トッピングイースト | 東東京エリア | 特定非営利活動法人トッピングイースト | 響きの美しい鮮やかな音粒を東東京エリアに振りまきながら、音楽がまちなかでできることを拡張していきます。スカイツリー下町観光開発が日々進化し続ける東東京エリアにおいて、店舗や公共施設を開放したり、自由に参加できるパレードを作ったりするなど、パブリックな場所での音楽の展開可能性・適正規模を追求していきます。 |
| | TOKYO FABBERS | 渋谷周辺及び都内西南エリア | Fab Cafe LLP | 多彩な文化創造・発信地である渋谷および周辺エリアにおいて、デジタルファブリケーションを活用した、新しいものづくりのコミュニティ創出を目指します。エリアに点在する 6 つのものづくり拠点が参加し、ネットワークを構築することにより、アーティストやクリエイターに向けたナレッジ共有の場の提供などを通じて、新時代のものづくりを促進します。 |
| | 三原色[ミハライロ] | 伊豆大島 | 特定非営利活動法人 kichi | 大島を支えてきた世代、大島で生まれ育ちこれからを担う世代、興味を持ち大島へ訪れる多様な世代を繋げることを目的とし、その点と点を「デザイン」や「アート」を使ってつなぎ、活気溢れる地域づくりを目指します。平成 27 年度は、大島までの経由地を中心としたネットワーク形成に加え、島内でのキッズプログラムや地域の魅力を発見・創造していくプログラムを展開していきます。 |
| | リライトプロジェクト | 六本木 ほか | inVisible (特定非営利活動法人申請中) | 六本木けやき坂のパブリックアート「Counter Void (カウンター・ヴォイド)」の再点灯を目指すプロジェクト。東日本大震災をきっかけに、作者であるアーティスト・宮島達男の手によって消されたこの作品を、3.11 の記憶をとどめ、社会に問いかけ続けるための装置として生まれ変わらせるための様々なプログラムを展開します。 |
| | 東京迂回路研究 | 芝 ほか | 特定非営利活動法人多様性と境界に関する対話と表現の研究所 | 社会における人々の「多様性」(diversity)と「境界」(division)に関する諸問題に対し、フィールド調査とその報告から生まれる対話を通じて、“生き抜くための技法”としての「迂回路」(diversion)の研究を行います。障害、ケア、労働、住処、ジェンダー・セクシュアリティ、国籍——様々な背景、その境界線を揺れ動く人々とアートの関係性を探り、ひいてはアートそのものの境界をも探ります。 |
| | 東京スープとブランケット紀行 | 江古田 ほか | 一般社団法人指輪ホテル | 演出家・劇作家の羊屋白玉を中心に、生活圏に起るものごとの「終焉」と「起源」、そして、それらの間を追求するアートプログラムを展開します。テーマに呼応するコラボレーターとともに、トークシリーズや、アートプログラムの実施へ向けたエリアリサーチを行います。 |

●東京の文化力による震災からの復興

| 事業名 | 実施場所 | 共催団体 | 概要 |
|------------------------|-----------------|--------|---|
| 東京都による芸術文化を活用した被災地支援事業 | 東北(岩手県、宮城県、福島県) | (共催事業) | 「東京緊急対策 2011」の一環として開始した、東京都と共に被災地域のコミュニティに対して、現地の団体と協働してアートプログラムを実施する事業です。現地のアート NPO 等の団体やコーディネーターと連携し、地域の多様な文化環境の復興を支援します。被災地域のコミュニティを再建するため、様々な分野の人々との交流プロセスを重視したアートプログラムや、その実施を支える仕組みづくりを行います。 |